

# 第22回内燃機関シンポジウム

—エンジンテクノロジーの高度化とその伝承—

## 講演募集

■開催日：2011年11月29日（火）

～12月1日（木）

■会場：東工大蔵前会館

■共催：（社）自動車技術会（幹事学会）  
（社）日本機械学会

■開催趣旨：

近年の技術開発全般に共通することとして、どの領域でも一企業が最先端を維持するのが困難なところまでに技術の高度化、統合化が進んでいます。素材分野では制御困難なナノレベルにまで微細化が進み、対極にあるソフト分野でもシステムは巨大化しており、こちらも制御が困難になっています。

エンジン技術も例外ではありません。エンジンシステムの高度化、複雑化さらには統合化に伴い、課題となるのが技術の伝承、次世代エンジニアの育成です。シンポジウムの目的の一つに「エンジン技術発展のために、大学や大学院生、企業若手エンジニアの研究発表の場とする」ことを掲げ、毎年開催される定期シンポジウムとして、さらなる発展を図りたいと思います。

第22回内燃機関シンポジウム  
実行委員会委員長 飯田訓正

■募集分野：

ガソリン燃焼、ディーゼル燃焼、予混合圧縮着火、ノッキング、着火・燃焼、混合気形成、噴霧、排気、排気後処理、ガスエンジン、新型エンジン、バイオ燃料、代替燃料、冷却・伝熱、トライボロジー、潤滑、振動・騒音、各種計測・診断・制御など、エンジンシステムに関連する技術一般。

■募集要旨：

- (1) 会員資格を問わずどなたでも講演できます。
- (2) 講演発表の採否は、シンポジウム実行委員会

に一任願います。

(3) 原則、講演時間15分、討論10分です。

(4) 講演論文集は、1編6ページ以内（A4版）

(5) 自動車技術会会員ならびに日本機械学会会員は、講演発表の有無にかかわらず所属学会論文集に投稿できます。

■講演申込方法：

講演申込は、自動車技術会ウェブページの「講演会受付システム」

[\(https://tech.jsae.or.jp/ice2011/\)](https://tech.jsae.or.jp/ice2011/) [3月上旬オープン予定]にて必要事項を入力のうえお申込下さい。

■講演申込締切日：2011年6月10日（金）

■講演採択通知：2011年7月下旬（e-mailにて）

■原稿提出締切日：2011年9月22日（木）

■使用言語：日本語あるいは英語

■参加費：（講演論文集1冊を含む・消費税込み）

正会員*	13,000円（10/31以前）
	15,000円（11/1以降）
会員外	28,000円（10/31以前）
	30,000円（11/1以降）
学生（会員*）	4,000円（10/31以前）
	6,000円（11/1以降）
学生（会員外）	8,000円（10/31以前）
	10,000円（11/1以降）

\*共催および協賛学協会会員は会員扱いです。

■問合せ先：（社）自動車技術会

技術交流グループ 大平 Tel. 03-3262-8214

【URL】 <http://www.jsae.or.jp/>

E-mail: [ice2011@jsae.or.jp](mailto:ice2011@jsae.or.jp)